



# 号外 ⚡ #満バス風雲児 通信 四日市ver.

■「こどもまんなか社会」実現のため、ひとり親世帯支援に向けた要望活動や、里親制度の周知に取り組んでおります。



四日市の新たなシンボルとなる円形デッキ上より、望むバスターミナル



■ひとり親世帯支援に向けた要望活動  
自由民主党母子寡婦福祉対策議連事務局次長として、加藤 勝信厚生労働大臣に要望

子ども家庭庁が今年4月にスタートいたしました。「こどもまんなか社会」実現のため、ひとり親家庭支援や、日本で約42,000人いるとされる、保護者のいない児童や児童虐待などの家庭環境に問題のある児童など「社会的養護」を必要とする児童に対する国民理解の活動に取り組んでおります。

また、今年2月、衆議院予算委員会集中審議にて、「少子化対策」に関する質問行い、岸田総理、永岡文部科学大臣、加藤厚生労働大臣から答弁を戴きました。私は子育て支援の事業全体の再構築が必要だと考えています。地方自治体が独自に行っている政策もあるため、国と地方自治体が一層連携を強化して欲しいと提言致しました。

■『バスタ四日市』早期実現に向けた近鉄四日市駅交通ターミナル事業の推進に取り組んでおります。

中部圏で初となるバスタプロジェクト～鉄道やバス、タクシーなど、多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルの整備～が国の直轄事業「一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」として令和3年度に事業化されました。「駅周辺と一体となった賑わい・歩行空間の創出」という大きな目標へ向け、「バスタ四日市」プロジェクトが早期実現するよう、この地の国会議員として、微力を尽くして参ります。また、長年の地域課題である、北勢バイパス等の早期実現にも、注力しております。

■ ↓ 衆議院予算委員会にて初質疑 QRコードより視聴可能



Check!



■実証実験「はじまりのいち」にて、自動運転車「NAVYA ARMA」に試乗 館副市長より説明を受けました。

■「バスタ四日市」「国道1号北勢バイパス」「国道23号鈴鹿四日市道路」要望活動(写真左) 四日市市 森市長、四日市商工会議所 小川会頭らと共に国土交通省道路局 丹羽局長へ要望。実現に向け、国・県・市と連携して取り組みます！

### ■プロフィール

生年月日：昭和46(1971)年11月29日  
三重郡菟野町生まれ

#### 【経歴】

- ・名古屋大学大学院教育発達科学研究科助手
- ・三重県議会議員
- ・菟野町長

#### 【現職】

- ・名古屋大学大学院教育発達科学研究科 附属授業研究国際センター 研究員

#### 【主な所属】

- ・財務金融委員会
- ・環境委員会
- ・議院運営委員会
- ・政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会
- ・政治倫理審査会
- 【主な党役職】
- ・国会対策委員 ・観光立国調査会 幹事
- ・中小企業・小規模事業者政策調査会 幹事
- ・団体総局 国土・建設関係団体委員会 副委員長
- ・住宅土地・都市政策調査会 事務局次長
- ・整備新幹線等鉄道調査会「地域鉄道のあり方に関するPT」 ・物流調査会 幹事
- ・下水道・浄化槽対策特別委員会



LINE

SNS一覧



# 号外 ⚡ #満バス風雲児 通信 羽津地区ver. Vol.1

## 2023年1月に実施した 羽津町交差点 渋滞対策実施個所を視察！

羽津地区を通る一般国道1号線ですが、当地区においては、片側一車線での通行となるため、渋滞が常態化しております。とりわけ「八田3丁目交差点～金場町交差点」の渋滞は県内の1号線において、3番目の長さであり（令和元年時）、経済損失も大きく、対策が喫緊の課題です。



←森 やすのり四日市市議会議員、四日市市都市整備部職員にも同席いただき、実際の交通状況や通学路の様子について説明を受けました。

令和5年1月に国が実施した羽津町交差点の改修事業を現地にて確認するとともに、残る課題についても協議をいたしました。他にも、富士町交差点、金場町交差点を視察。現地を歩いてみることで、確りと状況を把握することができ、課題と要望について深く理解をすることができました。酷暑の中、視察にお付き合いいただいた皆様へ心より御礼申し上げます。

### ■羽津町交差点



### ■金場町交差点 五差路確認



#### ■羽津町交差点

##### 対策・効果

- ・右折ポケットの設置（南北方向）
- ・右折待ち位置への着色  
→右折車両と直進車両が整列され、渋滞の長さが減少いたしました。

##### 課題

東西方向の道路の渋滞（国道23号線方面）は依然として解消はされていない。

#### ■対策効果

##### 対策前

右折待ち車両により後続の直進車両の進行が阻害。  
⇒捌け交通量が低下し渋滞が発生。



##### 対策後

対策により、右折車両と直進車両が整列し進行阻害が減少。  
⇒捌け交通量が増加し渋滞長も減少



#### ■視察を終えて

ご同行いただいた皆様にお世話になり、地域の課題を深く認識することができました。改めて感謝申し上げます。羽津町交差点につきましては、2023年1月に対策を実施いたしました。三重県道路交通渋滞対策協議会にて「主要渋滞箇所」の一つに位置付けられている「金場町交差点」等も羽津地区にあり、引き続き、大きな地域課題であることを認識いたしました。公共交通機関の利用の促進や拡充についても検討するとともに、北勢地域としても大きな課題である「渋滞対策」を一日でも早く実現できるよう国・県・市と連携を密にして、取り組んで参ります。